

審査実施要領

1. 選考方法

選考は、まず一次審査で書類審査を実施。その結果をもって二次審査のプレゼンテーション審査を行い、合計得点の高い順から優先受託候補者及び次点受託候補者とする。

2. 一次審査(配点：600点)

対馬市公式ホームページリニューアル業務審査会（以下「審査会」）において以下のとおり書類審査を行い、上位3社程度を一次審査通過者とする。

ただし、一次審査の合計点数が360点に満たない者は、二次審査の対象外とする。

(ア) 基準点(150点)

- ・ 対象：【別紙1】CMS機能要件一覧表
- ・ 評価方法：提案CMSの対応状況を事務局が採点する。
 - (1)可否欄に△：代替案がない場合該当1項目につき、減点
 - (2)可否欄に×：該当1項目につき、減点

(イ) 提案評価点(400点)

- ・ 対象：企画提案書
- ・ 評価方法：審査会において、各審査員が企画提案書の各項目を評価・採点し、その平均点（小数点以下四捨五入）を得点とする。

(ウ) 価格点(50点)

- ・ 対象：【様式8-1】見積書（保守費用）
- ・ 評価方法：(1)見積書を事務局が採点する。
 - (2)採点は次のとおり計算し、最低見積価格者の得点は50点となり、その他の者は計算結果に応じた得点（小数点以下四捨五入）とする。
「価格点＝50点×（最低見積価格※1÷見積価格※2）」
※1：全提案者中最も低い見積価格
※2：当該提案者の見積価格

【別紙3】 審査実施要領

3. 二次審査(配点：400点)

一次審査により選定された者によるプレゼンテーション審査を行い、一次審査との合計点数の高い順から優先受託候補者及び次点受託候補者を選定する。

(ア) プレゼンテーション評価点(400点)

- ・ 対象：プレゼンテーション（デモンストレーション）及び質疑応答
- ・ 評価方法：審査会において、各審査員がプレゼンテーションの各項目を審査・評価し、その合計点の平均点（小数点以下四捨五入）を得点とする。

4. 優先受託候補者決定に関する特記事項

(ア) 提案者が1者の場合の取り扱い

- (1) 一次審査を実施し合計点が360点以上の場合、二次審査を実施する。
- (2) 一次・二次審査の合計点が600点以上となった場合に限り、優先受託候補者として選定する。

(イ) 一次・二次審査の合計点が同点の場合の取り扱い

- ・ 当該提案者それぞれの「プレゼンテーション評価点」が異なる場合、その得点が高い者から順に優先受託候補者及び次点受託候補者を選定する。
- ・ 当該提案者それぞれの「プレゼンテーション評価点」が同じ場合、「提案評価点」が高い者から順に優先受託候補者及び次点受託候補者を選定する。
- ・ 当該提案者それぞれの「プレゼンテーション評価点」及び「提案評価点」が同じ場合、「基準点」が高い者から順に優先受託候補者及び次点受託候補者を選定する。
- ・ 当該提案者それぞれの「プレゼンテーション評価点」「提案評価点」「基準点」が同じ場合、くじ引きにより、優先受託候補者及び次点受託候補者を選定する。

5. 審査項目及び評価内容表

(1) 一次審査(配点：600点)

(ア) 基準点(配点：150点)CMS機能要件

項目	配点
可否欄に○	該当1項目につき、加減なし(±0点)
可否欄に△かつ代替案等がない場合	該当1項目につき、減点(-4点)

【別紙 3】 審査実施要領

可否欄に×	該当 1 項目につき、減点（－4 点）
-------	---------------------

(イ) 企画提案書評価内容（配点：400 点）

No.	評価項目	主な評価ポイント
1	会社概要・導入実績	他の自治体等において豊富な導入実績があるか
2	本業務に対する取り組み方針	本業務を円滑に進めるための体制と現ホームページの課題を解消する具体的な提案が盛り込まれた提案であるか。 年度内完成に向けて適切な業務スケジュールであるか。
3	ユーザビリティの確保・向上	コンテンツの分類、サイト構成、ナビゲーション機能などの見やすく使いやすいか。また、緊急性が高い情報の迅速な公表ができるか。
4	アクセシビリティの確保・向上	すべての利用者が支障なく閲覧できるか。
5	デザイン・構成	本市を感じられる魅力あるデザインであるか。 パソコン・タブレット・スマートフォンの各端末に対応したレスポンシブウェブデザインであるか。
6	CMS の機能	誰もが簡単にコンテンツを作成することができるか。また、業務用途に合わせた様々なテンプレートが準備されているか。 管理機能は十分なものか。また、機構改革による部署名の変更など、容易に対応できる機能であるか。 アクセシビリティのチェック機能があり、コンテンツ作成時に確認することができるか。 他社にない独自の機能が提案されているか。
7	システムの性能	データセンターの安定稼働やセキュリティは確保されているか。
8	運用・保守方法	サービスの提供時間や保守体制、保守の範囲、機器又はシステムに障害等発生時の対応方法、災害等緊急時の対応等を記載すること。

【別紙 3】 審査実施要領

		災害時ページへの切り替えなど、緊急時における十分な提案がされているか。
		本市で対応できないデザイン変更や修正等に対して柔軟に対応できるか。
9	追加提案	自治体の最新動向や効果的な情報発信のあり方など本市にとって有益な提案がされているか。
		各種情報発信の強化としてSNSと連動した提案がされているか。

(ウ) 価格点 保守費用(配点：50点)

計算方法
価格点=50点×(全提案者中の最低見積価格÷当該提案者の見積価格)

(2) 二次審査(配点：400点)

	主な評価ポイント
1	現状の課題を解決するためのコンセプトが提示されているか。
2	必要とする情報に容易にたどり着くことができ、パソコン・タブレット・スマートフォンのどの端末からでも使いやすく見やすいデザインと構成であるか。
3	作成者がページ作成(修正含む)から承認申請するまで容易に行えるか。
4	承認者が容易に承認処理を行えるか。
5	管理画面は見やすく、分かりやすいものであるか。
6	テンプレート(雛形)の種類は豊富か。
7	アクセシビリティチェック機能が備わっており、相応しくない箇所の確認が容易にできるか。
8	他システムと連動して緊急時のページ表示や情報の更新を行うことができるか。
9	緊急時でも安定稼働させるための保守内容・運用体制であるか。